



ニーズ

災害被害に対するレジリエントの強化

実現したい都市のビジョン

- 町内公共施設における太陽光と蓄電池等の設置によるエネルギーセキュリティの向上を図る。
- まちづくり会社が行う再生可能エネルギーの地産地消を目的としたPPA事業を通して、エネルギーセキュリティの向上を官民連携で目指す。
- 災害時におけるケーブルテレビを活用した情報発信による安全安心の確保を図る。



課題・目標



【取組分野】②エネルギー

【課題・目標】

- 再生可能エネルギーの導入推進



【取組分野】③防災

【課題・目標】

- 公共施設におけるレジリエンスの強化推進



【取組分野】③防災

【課題・目標】

- 固定カメラ設置による河川等の状況確認

解決・実現の方向性



解決・実現の方向性 A

- P P A 事業を推進することで、イニシャルコストやランニングコストを最小限とする。



解決・実現の方向性 B

- P P A 事業と併せて、蓄電池や充放電器（V 2 H）等のレジリエンス強化を推進する。



解決・実現の方向性 C

- 台風等の豪雨災害時に、越水・冠水する可能性の高い場所、渋滞しそうな場所等に道路河川見守りカメラを設置し、データ放送（ビューチャンネル）及び町 H P にて A I 処理された画像を確認できる。災害時、道路が冠水した場合でも、建物内にいながら外の状況を確認でき、避難する際、迂回路等の把握に役立つ。



- ②エネルギー
- ③防災
- ⑦農林水産業

直近3年以内に具体的に導入したいサービスおよび導入イメージ



公共施設太陽光発電導入事業

- 町内公共施設における太陽光発電設備設置によるエネルギーセキュリティの向上のため、町内公共施設等に太陽光発電を設置し、P P A 事業を推進する。同時に、蓄電池等を設置し、レジリエントの強化を目指す事業。

- 給食センター.....令和6年9月事業開始
(BCPコンセント設置)



太陽光発電設備 + 蓄電池の設置



スマート農業推進事業

- 鳥獣対策の実施や農作業の支援のため、ICT技術を活用することにより、生産性向上を目指す事業。

- 鳥獣対策実証実験中
- 自動草刈機...随時



上記のサービスに対して民間企業・学術機関等と特に連携を図りたい事項

- 自動草刈機等の製品開発を検討している場合において、農地だけでなく斜面等の実証実験の場を提供できる個人や企業との連絡調整を行い、製品化への協力・連携を行いたい。

その他

- スマート農業推進事業
鳥獣対策実証実験中.....2023（令和5）年に協定締結
自動草刈機実証実験.....随時



問合せ先

担当部局名	担当部局 電話番号	担当部局 メールアドレス	該当ホームページ
まちづくり整備課スマートシティ推進係	049-295-2112（内線104）	mati@town.moroyama.lg.jp	https://www.town.moroyama.saitama.jp/soshikikarasagasu/machizukurisei/bika/smartcity/8787.html